

# 碩心

社団法人 日本詩吟学院 岳風会 認可  
神奈川 碩心 会 発 行

14年 8月現在 会員数  
葉山地区 168名  
逗子・大船地区 144名  
(合計 312名)

14年 8月 (354号)  
発行者 加藤 岳 洵  
編集者 磯 村 岳 朋  
鎌倉市浄明寺 1-6-24  
TEL・FAX 0467-25-1850

## 行事予定

○高段者課題吟法講座

日時・9月14日(土) 9時15分受付

会場・横浜栄公会堂

○全国大会参加吟行会

日程・9月28日(土)～10月1日(火)

会場・金沢市観光会館

○碩心会皆伝会

日時・10月14日(火) 9時半受付

会場・レイウェル鎌倉

○鎌倉市詩吟詩舞連盟大会

日時・10月20日(日) 9時半受付

会場・レイウェル鎌倉

○葉山町文化祭

日時・11月9日(土) 10時～16時

会場・葉山町福祉文化会館

詩吟とハンドベル合同発表会

碩心会65周年大会での表彰脱漏のお詫び

「在会25年表彰」野田公岳様を、該当者名簿より脱漏しておりましたことをお詫び申し上げます。

## 副会長を拜命して

矢島 岳 悦

去る6月16日の総会において副会長と云う大役を仰せつかり、責任の重大さを痛感しております。

平成2年より会計部長として、不足ではございますが只鷲<sup>きりぎりす</sup>地に過<sup>ま</sup>りまして。

無事今日あるのも先輩の諸先生、会員の皆様のお陰と感謝しております。これからも会を愛し吟を愛し吟友を愛して、松井副会長と共に会長を補佐して碩心会の益々の繁栄に寄与してまいります所存です。

今後ともよろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

## 就任のあいさつ

会計部長 加藤 芳 岳

毎朝6時、今日も暑くなりそうだと気構えして、ポトル一杯の水を持って、散歩に出掛けるのが日課です。時折好きな吟を口遊みながら……。

さて今期、会計部長を仰せつかりました。力不足は承知ですが、加藤岳洵会長のご指導

を頼りに、両腕の西岡清岳、根岸啓岳の三名力を合せて努めさせて戴きます故、よろしくお願ひ申し上げます。

振り返りますと、昭和55年に入会以来諸先輩方と接して得たものは数知れず、大変有り難いと思うところです。これからは、後に続く人達に良い手解きが出来るように、責任感をもって精進し、努力をして行かねばと心を新に致しております。

最近、会員の勧誘があと一步というところで成立出来なくて残念だったので、「あの人とだったら吟の勉強をしたい」と云われるよになるのが夢で、「自分なりの声で吟を楽しく！」を目標に、会の発展のために微力を尽くして参る所存です。

## 企画部をよろしく

企画部長 田 中 明 岳

去る6月16日碩心会総会にて企画部の部長に田中明岳と副部長に川瀬弘岳、中山俊岳が任命されました。大変な役を引き受けてしまったと後悔しております。

すでに前企画部長内山岳青氏より各種資料を引き継ぎ、行事の進め方については、前例

を尊重しつつ会員の希望、意見を反映させていきたいと思ひます。事業としては、温習会や初吟会等の行事があります。今年度は記念大会を実施しましたので、初吟会のみとなっております。事前準備を始めております。

会長はじめ副会長、その他役員の方々のお知恵とご協力をお願いし、進めて行きたいと考えております。

皆様のご協力をよろしくお願ひ致します。

## 吟力向上に向けての役割を

教務部長 内 山 岳 青

この度の役員改選で教務部長に選任されました。企画部長在任中は温習会や初吟会等大変ご協力いただきましたが、今後共よろしくお願ひ致します。

教務部は毎月の「指導者講習会」と全会員を対象に年一度行う「夏季吟道講座」を企画し運営することが主な仕事となります。

今年の夏季吟道講座は、去る7月21日に逗子図書館ホールで行われましたが、講師陣の熱のこもった指導と150名近い参加者の熱心な聴講で充実した勉強会になりました。

碩心会員の實力は先の65周年記念大会でも証明済みですが、これは各教場での日頃の指導・稽古に加え、吟道講座のような集中的な勉強会の成果も大なるものがあると思ひます。

今後共先輩の築かれた良き伝統を引き継ぐと共に少しでも新機軸を出して、常に碩心会の吟力向上に役立つ教務部であることを目指し、微力を尽くして参りたいと思ひます。

どうぞ積極的なご協力をお願いいたします。

## 広報の役割をしっかりと

広報部長 磯 村 岳 朋

この夏の猛暑は何時にもまして身にこたえます。

部長と云うプレッシャーに押しつぶされないように、嶋津幸岳・南湖収岳・角田有山、三名の力強いバックアップを得て、広報部は出発いたしました。

これからは会員全員の貴重なご意見、ご感想、情報をお寄せ頂き、充実した紙面を作りたいと思ひます。

皆様方のご寄稿をお待ちしております。

## 逗子大船地区長を仰せつかって

逗子大船地区長 森 晴 岳

この度、村田岳瀨先生の後任として、逗子大船地区長を任命されました。

これまでは村田先生の云われるがままに、仕事のお手伝いをして参りましたが、何分にも未熟者ゆえ責任の重さに大変戸惑っているところでございます。

今後は、諸先生方のご指導を仰ぎながら務めさせていただきますと思います。

副地区長の青木梅岳・佐藤由岳・大塚寛岳共々どうぞよろしく願ひ致します。

そして皆様のご協力の程を重ねてお願い申し上げます。

## 第10回神奈川地区大会連吟優勝

去る6月23日、教育文化会館ホールに於て神奈川地区大会が開催されました。

広い会場にもかかわらず満席でした。

碩心会、昨年の合吟コンクール優勝に続き今年も連吟コンクール優勝を獲得。

碩心会の実力を発揮しました。

出吟者は、西川幸岳・河田好風・福田喜山以上の3名です。

連吟コンクールの結果は次の通りです。

連吟コンクール	合吟コンクール
優勝 碩心	優勝 横南
二位 公德	二位 横南
三位 聖吟	三位 湘南
四位 さがみ	四位 聖吟
五位 聖吟	五位 東芝

## 創立40周年記念詩吟詩舞発表大会

逗子市詩吟詩舞連盟 総務 村田岳瀨  
標記大会が6月30日(日)、逗子市図書館ホールで行なわれました。

修礼、国歌斉唱、開会のことばと続き、『富士山』の大合吟で気持ちを引き締め、皆様の吟が始まりました。初めて舞台に立たれた方もしっかりした吟で感心しました。立体吟も華、書、吟が一体となり、素晴らしい古い文化を後世に残したいものと思ひます。

式典には市長、教育長のご祝辞をいただき又教育委員会委員長は所用のため欠席されましたが丁寧な祝電をいただき、皆様に披露させていただきました。

## 千葉岳関理事長のあいさつ

『当連盟も発足以来40年の長期間、営々として吟舞道一筋に研鑽を重ね、幾多の困難にもめげず、歴代理事長、役員、会員皆様の努力により今日の隆盛を見るに至りました。尚今後共一致協力、吟舞の道に精進し、地域社会の浄化と文化向上の発展のため努力いたします。関係団体の皆様方のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。』

午後の吟もスムーズに進行され、皆様の吟声が会場に響きわたりました。構成吟「逗子ゆかりの風情」と題して各流派の詩舞、詩吟で見事に吟舞一体となり、目を見張るものがありました。

招待吟詠、相談役吟詠、役員吟詠と無事に盛会の裡に終了し、今日の成果を話し合いながら家路に着きました。

## 第5回吟道講座に出席して

滝の坂支部 斎 藤 誠 風

梅雨も上ったばかりの7月21日、逗子市立図書館ホールで碩心会の夏季吟道講座が開催されました。当日はこの夏一番の暑い日でしたが、会場は冷房が適度に効く中で、皆真剣

に受講されておりました。

今回私は初めての参加でしたが、高段者が多いこともあり、会場の雰囲気が大変格調高く感じられたことが印象的でした。

講師の先生方は大変ご熱心にご指導くださり、昼食時間をオーバーするほどでした。又長時間のご指導でお疲れになられたので、とう最後に声が出なくなると、受講生がさかささ合吟で助っ人するなど微笑ましい場面もございました。

吟詠と共に、その詩の背景や歴史的事象、また吟ずるための呼吸法、詩の心を表現するには素読が如何に大切であるかということ等学ぶことが多々ありました。次回からもまた参加させていただき、吟の向上に務めたいと感じた次第です。

### 夏季吟道講座を受講して

松和 前田 宏 山

炎天下にも拘わらず参加者の集まりは極めて順調で、定刻の9時30分を待つまでもなく新会長加藤岳洵先生のご挨拶、講師の先生方のご紹介が行なわれ開講となった。

第1講 村田岳瀧先生から70年前に先生が

初めて学んだ杜甫の「春望」を今日皆様に講義できて大変に幸せですとのお話があり、先生の女学校時代を思い浮かべました。その頃は戦争が始まる前の良き時代だったのではうか。今日の先生の声量の豊かさや気迫に感動しつつ、漢詩と俳句の吟法の違いなども丁寧に分かりやすくご指導いただきました。

第2講 松井正岳先生の「本能寺」「伊豆の海」第3講 矢嶋岳悦先生の「獄中感有り」

第4講加藤岳相先生の「東の野」は私にとっ

ては9月の秋季審査会の課題吟ですので、要点を聞き逃すまいと緊張して受講致しました。

いずれの先生からも懇切丁寧なご指導を頂き感謝いたしております。まだ私にとっては難しい点が多々ありますが、審査会まで更に研鑽を重ねたいと思っております。

第5講 加藤岳洵先生の「島崎藤村と宮沢賢治の新体詩」の講義もまた深味のある素晴らしいもので、杜甫の春望の藤村への影響などにも言及され改めて目からうろこが落ちた思いが致しました。

支部移籍

15上村岳章 堀内支部より滝の坂支部へ

8 鈴木岳抄 一色支部より桜山支部へ

入会 (6月6日)

393 中村欣司 三浦郡葉山町堀内八〇四 (風早) ラフェリア葉山106

〇四六八―七五―一六一六 紹介者 後藤道岳

394 種田<sup>オダ</sup>なおみ 大田区久が原四一―一―二二 (滝の坂) 〇三―三七五―一六三四四

入会 (7月1日) 紹介者 行谷隆風

226 堤 誠風 (風早) 102 村井知岳 (逗子A) 退会 (7月1日付)

19 沼田岳雷 (一色) 24 守谷岳浪 (一色) 退会 (8月1日付)

47 長島岳芳 (一色) 72 三壁輝岳 (悠吟・丕)

99 鈴木千岳 (一色) 126 高橋松岳 (一色)

134 荒井孝岳 (一色) 159 鈴木葉岳 (一色)

240 田中玉風 (一色) 242 正岡紀山 (一色)

346 三堀涼風 (一色) 359 新倉玲子 (下山口)

378 矢野茂子 (真澄) 追贈

三壁輝子 (岳輝) 去る7月27日病氣にて死去

総本部よ総伝を追贈されました。